

第70期 中間報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日まで

DENYO

デンヨー株式会社
【証券コード：6517】



工場で使用する電力のピークカットに貢献する発電機

目 次

ごあいさつ..... ②

製品別の概況（連結）..... ③～④

ニュース..... ⑤～⑥

連結決算..... ⑦～⑧

株式の概況..... ⑨

会社の概況..... ⑩

株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。
当社第70期の中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、世界経済は、米国では個人消費の増加が見られるなど引き続き緩やかに回復しましたが、アジアでは一部地域で力強さを欠く状況となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、東京五輪関連工事や都市圏の再開発工事など建設需要が堅調に推移しましたが、海外においては、アジア市場及び中近東市場で需要の回復に遅れが見られました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、グループ内の連携を強化し、提案型営業の強化と生産の効率化に注力してまいりましたが、売上高は227億83百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は14億32百万円（同14.1%減）、経常利益は15億26百万円（同14.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億46百万円（同14.2%減）となりました。

中間配当金につきましては、1株当たり普通配当金15円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、東京五輪関連工事やインフラ老朽化対策工事など国内向けの出荷は引き続き堅調に推移するものと期待しておりますが、アジア向けにつきましては、短期回復は若干厳しいものと想定しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、市場のニーズに対応した新製品を開発・投入し、需要の掘り起こしを行うとともに提案型営業による販売拡大に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後とも旧に倍するご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成29年12月



代表取締役社長

白鳥昌一

●発電機関連



（エンジン発電機 DCA-45LSKE2）

発電機関連では、アジアおよび中近東向けに出荷が減少しましたが、国内向けが、堅調な建設需要などを背景に可搬形発電機が増加し、防災設備用の非常用発電機の出荷も増加したことから、売上高は175億5百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

●溶接機関連



（エンジン溶接機 DLW-300LSW2）

溶接機関連では、国内向けが若干減少しましたが、米国および欧州向けに小型溶接機の出荷が増加したことから、売上高は23億65百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

●コンプレッサ関連



（エンジンコンプレッサ DIS-60LBE）

コンプレッサ関連では、国内向けが堅調に推移しましたが、米国向けが減少したことから、売上高は4億83百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

●その他



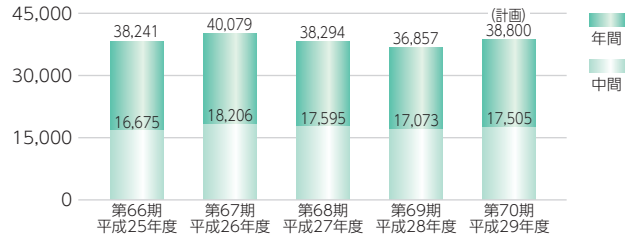
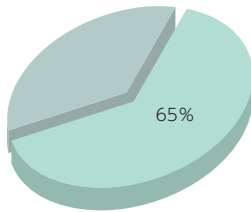
（高所作業車 HW-460ZC）

その他では、高所作業車や修理売上等の減少により、売上高は24億29百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

■製品別売上高の推移 (単位：百万円)

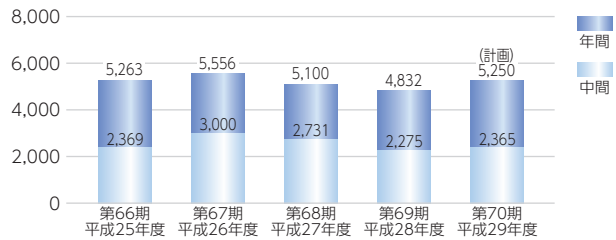
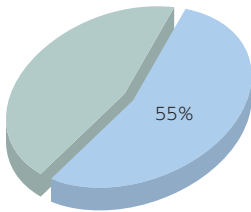
●発電機関連

国内市場占有率



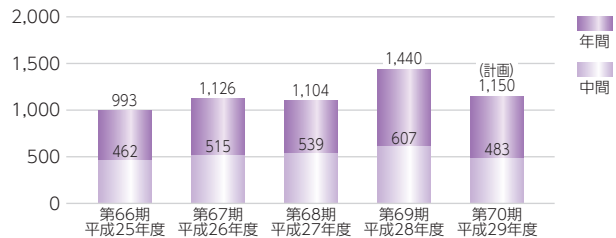
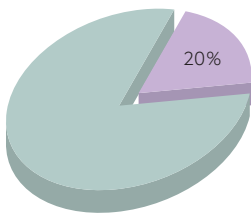
●溶接機関連

国内市場占有率

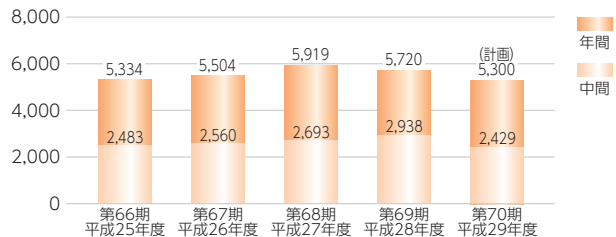


●コンプレッサ関連

国内市場占有率



●その他



(注) 国内市場占有率は当社調べによる。

■ 静音発電機 Mälie(マーリエ)のご紹介

デンヨーは、騒音値43dB※を実現した業界初の静音発電機を開発し、ハワイの言葉で「静かな」「穏やかな」を意味するMälie（マーリエ）という愛称を付け、2017年10月より販売を開始いたしました。近年厳しくなっていく騒音対策に対し、1dBでも静かな発電機の開発に挑み続け、このたび図書館内とほぼ同じ騒音値43dBを実現いたしました。

高度な静音性を実現するために、これまで当社が長年培ってきた技術の粋を集め、冷却系統、吸排気系統などの騒音源ごとに工夫を凝らし、制振性能を高めた艱装技術を採用しています。

Mälieはメンテナンス性能にもこだわり、フロントフレームを前方可倒式にしたことで、ラジエータの清掃がしやすくなりました。サイドドアにはスライド構造を採用し、従来の観音開きタイプよりもメンテナンススペースを小さく抑えることが可能です。

深夜の工事やイベント用電源としてはもちろんのこと、従来にない静音性を実現したことで、防災用や業務用としてもご使用いただけますので、更なる需要拡大に繋がるものと期待しております。

※ 50Hz無負荷時7m四方向平均値



静音発電機Mälie (マーリエ)
DCA-25MZ



前方可倒式のフロントドア



スライド構造を採用したサイドドア

■ Denyo Manufacturing Corporation 新事務棟完成

米国ケンタッキー州の生産拠点である当社グループ会社Denyo Manufacturing Corporation (デンヨー マニュファクチュアリング コーポレーション:DMC) は、事務棟の増改築をいたしました。

新たに事務棟を建設したほか、旧事務棟を改築し、従業員の増加により手狭になった会議室やカフェテリアなどのスペースを広げました。会議室にはディスプレイやプロジェクタといった最新設備を常設し、容易に各国のグループ会社とWEB会議ができます。また、敷地内に設置した30kWのソーラーパネルで新・旧事務棟の電力を全て賄っているだけでなく、余剰電力は工場エリアでも使用しており、省エネルギーを実現しております。

デンヨーは今後も、業務の効率化や省エネルギーを積極的に進めるとともに、北米市場の重要な生産拠点として、DMCスタッフ一同、更なる飛躍を目指してまいります。



DMCの新事務棟



ソーラーパネル

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日現在)	科目	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	43,814	43,883	流動負債	11,596	11,058
現金及び預金	11,937	14,621	支払手形及び買掛金	8,937	8,913
受取手形及び売掛金	19,420	16,956	短期借入金	210	210
有価証券	999	999	未払費用	556	486
商品及び製品	6,110	5,930	未払法人税等	630	273
仕掛品	1,101	1,247	賞与引当金	632	692
原材料及び貯蔵品	3,493	3,440	役員賞与引当金	70	30
繰延税金資産	541	502	製品保証等引当金	108	84
その他の資産	217	189	その他の負債	450	368
貸倒引当金	△ 6	△ 4	固定負債	3,936	4,361
固定資産	24,863	25,866	長期借入金	1,122	1,127
有形固定資産	14,499	14,111	長期未払金	91	91
建物及び構築物	7,018	6,991	繰延税金負債	1,907	2,361
機械装置及び運搬具	2,317	1,990	退職給付に係る負債	418	406
土地	4,848	4,842	その他の負債	395	374
建設仮勘定	140	67	負債合計	15,532	15,419
その他の	174	219	(純資産の部)		
無形固定資産	547	495	株主資本	46,623	47,249
投資その他の資産	9,817	11,259	資本	1,954	1,954
投資有価証券	9,525	10,986	資本剰余金	1,779	1,779
繰延税金資産	61	61	利益剰余金	44,521	45,136
その他の	233	216	自己株	△ 1,632	△ 1,621
貸倒引当金	△ 2	△ 5	その他の包括利益累計額	4,498	5,112
資産合計	68,678	69,749	その他の有価証券評価差額金	3,735	4,760
			為替換算調整勘定	764	354
			退職給付に係る調整累計額	△ 1	△ 2
			非支配株主持分	2,023	1,967
			純資産合計	53,145	54,330
			負債純資産合計	68,678	69,749

(注) 1. 有形固定資産の前連結会計年度 当第2四半期連結会計期間
減価償却累計額 11,230百万円 11,596百万円
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日		自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,711		3,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	550	△	882
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	458	△	406
現金及び現金同等物に係る換算差額	△	425	△	92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)		276		2,167
現金及び現金同等物の期首残高		11,745		12,219
現金及び現金同等物の四半期末残高		12,022		14,387

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

主要な連結子会社および持分法適用関連会社の名称

○主要な連結子会社

デンヨー興産株式会社
西日本発電機株式会社
デンヨー アメリカ コーポレーション
デンヨー マニュファクチャリング コーポレーション
デンヨー ユナイテッド マシナリー PTE. LTD.
デンヨー ヨーロッパ B. V.
デンヨー ベトナム CO., LTD.
P. T. デイン プリマ ジェネレーター

○持分法適用関連会社

新日本建販株式会社

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

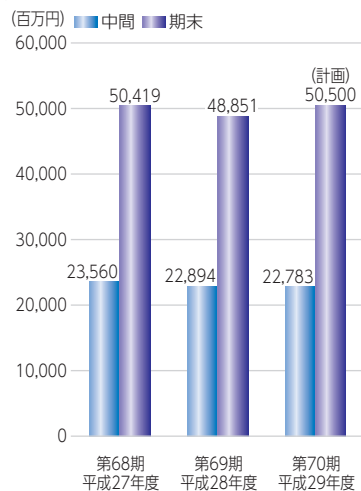
科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日
売上高	22,894	22,783
売上原価	17,266	17,326
売上総利益	5,628	5,457
販売費及び一般管理費	3,961	4,024
営業利益	1,667	1,432
営業外収益	206	169
営業外費用	89	75
経常利益	1,784	1,526
特別利益	—	2
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,784	1,528
法人税、住民税及び事業税	577	463
法人税等調整額	△ 11	39
四半期純利益	1,218	1,025
非支配株主に帰属する四半期純利益	115	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,103	946

前第2四半期連結累計期間
51円61銭

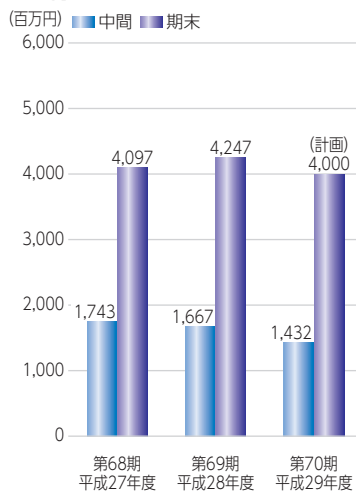
当第2四半期連結累計期間
44円56銭

- (注) 1. 1株当たり四半期純利益
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

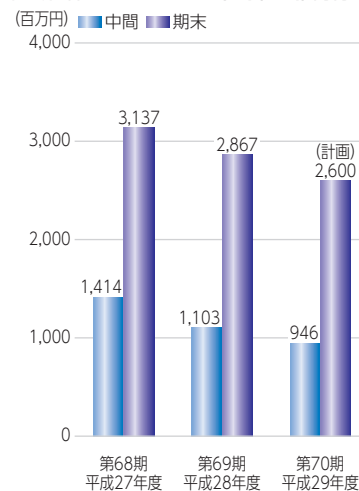
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



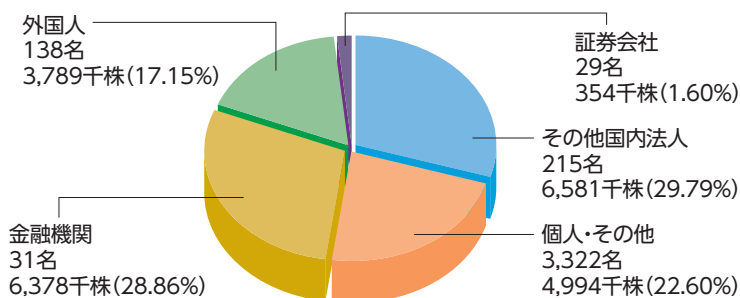
株式の概況 (平成29年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 97,811,000株
- 発行済株式の総数 22,859,660株 (自己株式760,522株を含む)
- 株主数 3,736名
- 大株主

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
株 式 会 社 久 栄	1,600千株	7.24%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,103	4.99
第 一 生 命 保 険 株 式 会 社	872	3.94
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	807	3.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	662	2.99
デ ン ヨ ー 親 栄 会	609	2.75
株 式 会 社 鶴 見 製 作 所	543	2.45
ノーザントラストカンパニー エイブイエフシー リフィデリティ ファンズ	543	2.45
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	540	2.44
株 式 会 社 ク ボ タ	500	2.26

- (注) 1. みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の所有株式数1,103千株は、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の財産として拠出しており、その議決権行使の指図権は同行が留保しております。
2. 当社は従業員の福利厚生サービスとして自社の株式を給付する、「株式給付信託 (J-ESOP)」および当社取締役に対する株式報酬制度「取締役株式給付制度」として「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、これらの信託の受託者であるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口) が当社株式807千株を保有しております。
3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が所有している株式は、信託業務に係るものであります。
4. 当社は自己株式を760千株 (所有比率3.32%) 保有しておりますが、議決権がないため上記の大株主より除外しております。

○所有者別株式分布状況



会社の概況 (平成29年9月30日現在)

商号	デンヨー株式会社
創立	昭和23年7月2日
本社	東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番5号
事業所	全国21ヵ所
資本金	1,954百万円
従業員	569名(連結子会社を含めた従業員1,256名)
営業種目	下記製品の製造ならびに販売 発電機：エンジン発電機、定置式発電機、交流発電機本体 溶接機：エンジン溶接機、溶接用発電機本体、特殊溶接装置、溶接用治具装置 コンプレッサ：エンジンコンプレッサ、モーターコンプレッサ その他：水関連機器、高所作業車、建設機械、部品および修理、その他

取締役および監査役

取締役会長	古賀 繁	常勤監査役	増井 亨
代表取締役社長	白鳥 昌一	常勤監査役	杉山 勝
代表取締役副社長執行役員	江藤 陽二	社外監査役	山田 昭
取締役相談役	久保山 英明	社外監査役	武山 芳夫
取締役常務執行役員	矢代 輝雄		
取締役常務執行役員	水野 恭男		
社外取締役	高田 晴仁		
社外取締役	朝比奈 礼子		

執行役員

上席執行役員	山口 佳人	執行役員	田辺 誠	執行役員	廣井 亨
上席執行役員	兎澤 俊哉	執行役員	濱ノ園 健一	執行役員	吉永 隆法
上席執行役員	加藤 智	執行役員	森山 兼作		
上席執行役員	山田 康弘	執行役員	木村 千代樹		
上席執行役員	有満 文俊	執行役員	野中 美智夫		
上席執行役員	佐藤 三平	執行役員	島津 利明		



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	日本経済新聞に掲載する
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
郵便物送付先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

当社ホームページ：<http://www.denyo.co.jp>

・住所変更・単元未満株の買取等のお申出先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。